

一般社団法人 愛知県産業資源循環協会
令和6年 新年交礼会開催



一般社団法人 愛知県産業資源循環協会 令和6年 新年交礼会が、1月9日（火）午後5時からANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区）にて会員311名が出席して開催されました。来賓として愛知県知事、国会議員、関係諸団体役員の方々他25名のご出席を賜りました。

新年交礼会は中野兼司副会長から「本日はご多用のところご出席賜りましたご来席の皆様、並びに多数の会員の皆様、誠にありがとうございます。これより（一社）愛知県産業資源循環協会の新年交礼会を始めさせていただきます。」



開会の辞を述べる
中野副会長



新年の挨拶を述べる
永井会長

と開会の辞が述べられ、幕開けとなりました。会長挨拶で永井良一会長は「新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族共々清々しい新年を迎えられ、ますますご清栄のことと、心よりお慶び申し上げます。日頃から、当協会の諸活動に対しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに、まずもって厚く御礼申し上げます。さて、元旦に能

登半島で最大震度7を観測する甚大な地震が発生しました。この地震でお亡くなりになった方々のご冥福をお祈りすると共に多数の安否不明者の方々の御無事をお祈りいたします。また、被害にあわれた方々にお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

昨年の新年交礼会はWITHコロナを意識し、人数を制限させていただいた着座方式での開催とさせていただきましたが、本年は新型コロナウイルス感染症の分類が2類から5類に移行した以降は概ね収まったことから、開催方式を従来の立食方式に戻させていただきました。例年と同様に、多数のご来賓の方々、並びに多数の会員の方々にご参加いただきましたことを感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、本日ご来賓としてお越しいただいている国会議員の先生方は当協会の政治連盟の「国会議員と語る会」で会員の皆様のご要望に真摯にご対応いただいています。先生方にも引き続き皆様のご支援をよろしく願いいたします。

さて、昨年を振り返れば、令和元年度からはじまっ

た新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日に感染症レベルが2類から5類に移行した以降、概ね収まり、事業活動の回復の兆しが見えてきました。しかし、一昨年に始まったロシアによるウクライナ侵攻による世界的なエネルギーや食糧・飼料等の価格高騰により、様々な業態が大きな影響を受けている状況です。このような中であっても、我々産業廃棄物処理業界は、国民生活、国民経済の安定確保に不可欠な業界であるとされていることから、循環型社会の構築や脱炭素社会の実現、さらにはSDGsへの取り組みを進めていく大きな役割と期待が一層大きくなってきていると認識しているところです。

本年は『甲辰』年です。“甲”は優勢であることを表す他、まっすぐに堂々とそそり立つ大木を表し、“辰”は龍（竜）を意味し、竜巻や雷などの自然現象を起こす大自然の躍動を象徴するものであり、龍が現れるとめでたいことが起こる、と伝えられてきました。『甲辰』は、成功という芽が成長していき、姿を整えていく、といった縁起のよさを表すと言われていますので、新たな発展へと繋げる躍動の年にしていきたいと思っています。

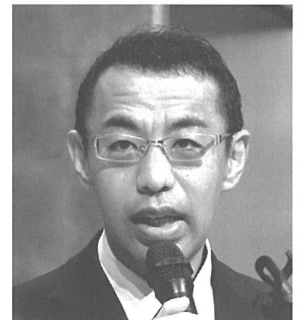
また、令和5年6月2日に東海地方を襲った線状降水帯による大雨の被害にあった豊川市から「災害時における廃棄物処理等に関する協定」に基づく支援要請があり、令和元年の長野県千曲市の災害廃棄物処理の支援の経験を活かし、災害廃棄物処理対策に関する特別委員会及び東三河支部会員を中心に災害廃棄物処理の支援活動を迅速に行うことができました。これも、業務継続計画（BCP）に基づき、仮置場の設置・管理運営訓練を実施するなど、より万全な備えとなるよう取組を進めている会員の皆様の努力の賜物だと思います。会員の皆様には、

ご苦勞をおかけいたしますが、市町村はもとより関係機関等と「愛産協方式」と言われるような密接な支援体制等を築くとともに、当協会の社会貢献活動を益々積極的に推進していきたいと考えていますので、今まで以上のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、本年も引き続き更なる優良処理業者の育成、企業の社会的責任としてのCSR活動やSDGsへの取り組み、脱炭素社会の実現など業界の資質向上を図るとともに、排出事業者の皆様のご理解とご協力を得ながら、本来の目的である産業廃棄物の適正処理と資源循環型社会の構築に力を注いでまいり所存です。本年も皆様方の一層のご理解とご支援を賜りまして、協会運営に尽力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。」と述べました。

来賓の挨拶として文部科学副大臣 自由民主党衆議院議員 今枝宗一郎氏は「新年明けましておめでとうございます。元旦に発災致しました能登半島地震においては多くの方が亡くなられ、現在も多数の被災者の方が苦しまれております。心からお悔やみ、お見舞いを申し上げます。政府の一員として政局で援助、支援、復旧、復興を進めてまいりたいと思っております。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。」と述べました。



新年の挨拶を述べる
今枝衆議院議員

前経済産業副大臣兼内閣府副大臣 自由民主党参

〈令和6年 新年交礼会ご来賓〉（順不同・敬称略）

| | | | |
|-------------------------------|-------|-------------------------|-------|
| 愛知県知事 | 大村 秀章 | 一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会 会長 | 澤田 裕二 |
| 文部科学副大臣 自由民主党衆議院議員 | 今枝宗一郎 | 一般社団法人 岐阜県産業環境保全協会 専務理事 | 大坪 敬明 |
| 経済産業大臣政務官兼内閣府大臣政務官 自由民主党衆議院議員 | 石井 拓 | 公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会 会長 | 岩間 雄一 |
| 前経済産業副大臣兼内閣府副大臣 自由民主党参議院議員 | 酒井 庸行 | 公益社団法人 静岡県産業廃棄物協会 専務理事 | 松浦 敏明 |
| 自由民主党政調会長代理 自由民主党参議院議員 | 片山さつき | 一般社団法人 三重県産業廃棄物協会 副会長 | 筒井 照雄 |
| 自由民主党衆議院議員工藤彰三様秘書 | 後藤 英樹 | 一般社団法人 愛知県建設業協会 上席 | 土田 浩通 |
| 自由民主党衆議院議員藤川政人様秘書 | 藤田 勝彦 | 愛知県中小企業団体中央会 情報調査部長 | 榊原 章光 |
| 環境省中部地方環境事務所 所長 | 小森 繁 | 愛知県衛生事業協同組合 理事長 | 山下 正裕 |
| 愛知県環境局長 | 川村 正人 | 愛知県衛生事業協同組合 事務局長 | 福永 泰生 |
| 名古屋市環境局 事業部長 | 伊藤 幸雄 | 名古屋市一般廃棄物事業協同組合 理事長 | 宮川 賢生 |
| 名古屋市環境局事業部 廃棄物指導課長 | 河野 友成 | 名古屋市一般廃棄物事業協同組合 事務局長 | 比護 満 |



左から 大村愛知県知事と永井会長が談笑

議院議員 酒井庸行氏は「新年明けましておめでとうございます。先ほどお話しがりましたが、元旦に大きな地震がありました。7年前になりますが熊本地震では歴史的な建造物が多数損壊しましたが、能登半島地震においても同じような状況になっております。生活も含めこれからが大変ですが、災害廃棄物の対応等皆様のお力が必要となってまいりますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。」と述べました。



新年の挨拶を述べる
酒井参議院議員

経済産業大臣政務官兼内閣府大臣政務官 自由民主党衆議院議員 石井 拓氏は「明けましておめでとうございます。先ほどから皆様からのお話しがありますように、能登半島地震にて被災をされた方にお見舞い申し上げます。東日本大震災を10年以上前に経験し、以降各市町村では防災計画が進んでいるようですが、改めて見直す時期でもあるかと思っておりますので、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。」と述べました。



新年の挨拶を述べる
石井衆議院議員

自由民主党衆議院議員工藤彰三氏は公務のため欠席されましたので秘書の後藤英樹氏が祝辞を代読されました。後藤氏は「新年あけましておめでとうございます。また、1月1日に発生した能登半島地震でお亡く



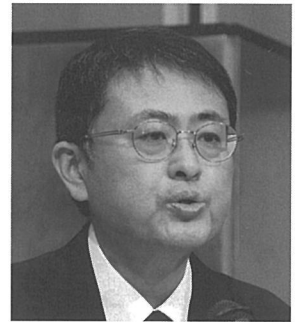
工藤衆議院議員の新年の挨拶を代読する秘書の後藤氏



ご出席された来賓の方々

なりになられた方々に対して哀悼の意を表しますとともに被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。このような震災の際には、災害廃棄物の処理など皆様の協力がますます重要となってまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。」と代読されました。

環境省中部地方環境事務所 所長 小森 繁氏は「新年明けましておめでとうございます。先ほどからお話しにありますが、1月2日から当事務所から4名、本所から2名現地に赴きまして、本日も



新年の挨拶を述べる
小森所長

いろいろ支援に動いておりますので、挨拶後は戻り対応をさせていただきます。政府としては先ほどの先生方のお話しにありますよう、懸命の救出活動、生命・身体の安全の確保、孤立状態の解消、ライフラインの復旧等に取り組んでおります。環境省としても発災直後から起きるトイレのし尿処理、経済産業省も現地に多くの仮設トイレの設置をしようとしております。環境省としてはこのようなし尿処理、生活ごみの処理をどうするか、また、災害廃棄物が多く出ている状況も今現地に入って調べています。また、愛知県の職員30名の方が現地に派遣されたというニュースがありました。様々な自治体、市民の方、党の皆様を含めて支援の声が上がっていることです。廃棄物処理の関係では、名古屋市が要請を受けて1月6日に災害廃棄物収集部隊を現地に派遣いただいご活躍をされているとのこと。このような迅速な支援の取組にこの場をお借りいたしまして、改めて感謝を申し上げます。」と述べました。(1月9日現在での内容)

次に、来賓の方々のご紹介としてお名前を読み上

げさせていただきました。

乾杯の発声で副会長の新美三良氏は「皆様、明けましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、新年交礼会は従来の形式で開催することができました。今年の干支は竜ですので、天に昇る龍にあやかり大きな飛躍を遂げる年にしたいと思っております。では、協会と皆様の社業のさらなる発展と飛躍を祈念致しまして、乾杯!」と述べました。



乾杯の発声を行う
新美副会長

アトラクションでは「JAZZ BAND QUARTET」(中部を中心に多くのコンサートやライブハウスで活躍中のプロのミュージシャンで構成)のピアノ、ベース、サクソ、バイオリンの演奏が披露され、会場の雰囲気が一気にコンサート会場になりました。数年ぶりに復活した立食形式に、食事を楽しみながら会員同志が懇親を深め、新しい年の始まりにふさわしい交礼会の様子でした。



新年の挨拶を述べる
大村愛知県知事

しばらくして愛知県知事大村秀章氏がお越しになり、大村知事は「新年明けましておめでとうございます。さて、1月1日に発災致しました能登半島地震におきましてお亡くなりになられた方へお悔やみを申し上げます。また、被災された皆様にお見舞い申し上げます。1日夕刻に発災しましたが、直ちに緊急消防援助隊愛知県大隊を結成し、1日夜9時には愛知県を出発し現地に入っていました。今、



乾杯の様子

350人の消防隊員が現地で救助活動に当たっております。のべ千人以上になります。そして愛知県警の警察官は現在260人が現地で救助活動を行っております。さらにDMAT(災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム)につきましては、49チームが送られ、今現在も17チームが現地で医療活動が行われております。行政の職員も順次、県の職員、名古屋市の職員他、今数百人が現地に入っています。行政の関係だけでも千人は超えるであろうと思われます。名古屋市からは廃棄物収集車が3台出向いております。今後、皆様にもご支援をお願いすることと思っておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。」と述べました。

(1月9日現在での内容)

自由民主党政調会長代理
自由民主党参議院議員 片山さつき氏は「新年明けましておめでとうございます。今年こそサーキュラーエコノミーの年であり、益々皆様の業界の社会的な務め、地位が向上し、仕事のボリュームが大きく発展しますよう頑張ってください。」と述べ、能登半島地震で被災された方々へのお見舞いの言葉と、現地の現状について報告がありました。



新年の挨拶を述べる
片山参議院議員

閉会の辞は常務理事 伊藤泰雄氏が「本日は多数のご出席を賜りありがとうございました。では、これにてお開きとさせていただきます。」と述べ、新年交礼会は閉会となりました。



閉会の辞を述べる
伊藤常務理事



会場の様子